

日本アジア投資株式会社 2014年3月期 決算補足資料

決算発表日:5月12日

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベース(ファンド連結基準・従来連結基準、ともにそれぞれ記載)にて表示しております。

1.経営環境

外部環境－主要インデックス推移

●株式市場・為替動向

日本の株式市場は、昨年5月まで上昇。米国の量的緩和早期縮小懸念や中国の景気減速懸念などから一旦は下落した後、変動しながらも、底堅く推移している。

為替の動向は、変動しながらも、円高の修正傾向が続いている

●IPO市場動向

景気回復に伴いNASDAQではIPO社数が前期比2.5倍程度まで増加した一方、中国では、新規IPO停止の影響により低迷。日本は、前期並みの社数となった。

【株式市場の動向】



*2013年3月末を基準値100とする

【対USD円相場の推移】



2. 2014年3月期決算報告

- **業績：**
 - **経済環境は底堅く推移しつつも、先行きは不透明**
 - **大型IPOにより、前年同期比 63%増収(従来連結基準)、6期ぶり最終黒字**
 - **市場環境改善に伴い評価損が減少、投資損失引当金もファンドの満期対応に伴い相応額を計上しつつも前期比では減少**
 - **継続的なコスト削減策の実施により、販管費は19%減少 (従来連結基準)**
- **投資/ファンドの状況：**
 - **日本プライベートエクイティ(株)は一部売却により子会社でなくなったため、同社の運営するバイアウトファンドの運用残高・投資残高・投資実行額は当期より除外された。**
加えて、満期を迎えるファンドを着実に清算したため、前期比減少
- **財務状況：**
 - **期中に借入金を14億円返済し、残高を240億円まで圧縮**
 - **2014年4月末に36億円の追加返済を実施**

2014年3月期 概況



(単位:百万円)	09/3 従来連結 基準	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	増減率 (%)	13/3 ファンド連結 基準	14/3 ファンド連結 基準	増減率 (%)
業績										
営業収益	8,494	7,414	10,979	5,396	3,784	6,155	63%	4,766	8,461	78%
経常利益	△ 28,950	△ 10,334	175	△ 2,477	△ 2,612	374	-	△ 2,816	617	-
当期純利益	△ 34,845	△ 10,903	△ 2,044	△ 2,885	△ 2,575	462	-	△ 2,744	269	-
投資・ファンドの状況										
投資実行額	15,046	4,002	3,204	4,545	4,746	4,189	△12%			
投資残高	76,472	63,076	42,268	36,706	33,886	25,862	-			
ファンド設立・資産増加額	11,626	9,883	1,330	11,926	4,548	-	-			
ファンド運用残高	108,502	108,445	85,755	85,833	85,873	50,888	-			
財務状況										
借入金・社債・予約権付社債残高	45,971	40,563	32,327	28,275	25,433	24,010	-			

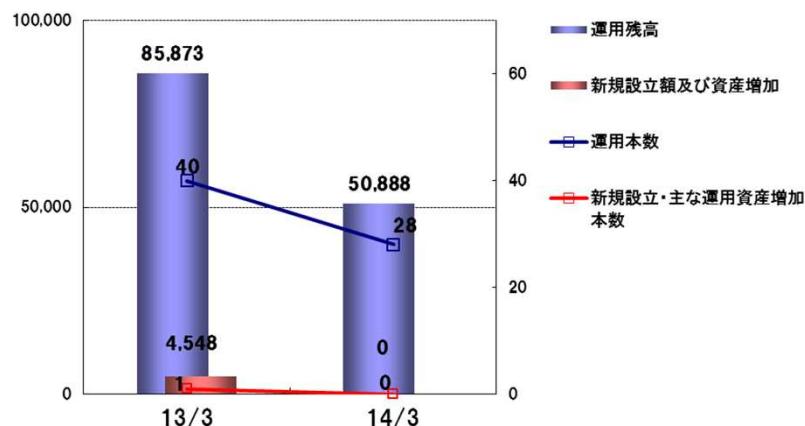
PL一組合運営報酬、ファンド運用残高と新規設立額/資産増加額の推移



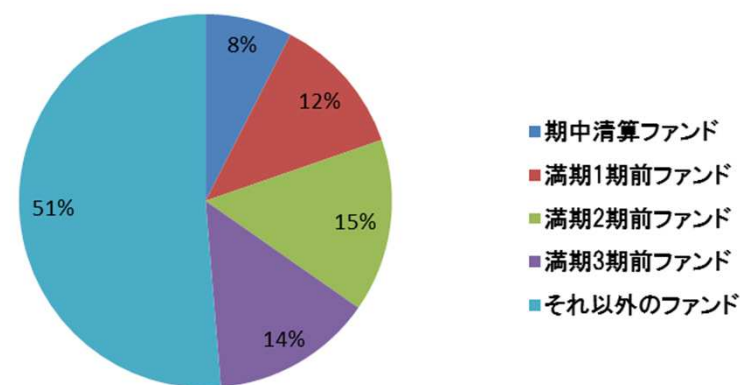
- ・満期を迎えたファンドを清算したことや、子会社の一部売却に伴い同社の運営する複数のファンドが除外されたため、運用残高は前期末比減少
- ・管理報酬等は運用残高に伴い減少するも、成功報酬が増加し、運営報酬合計は前期並み
- ・管理報酬等のうち51%は、満期到来まで4年以上のファンドから発生

(単位:百万円)	09/3 従来連結 基準	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	増減率 (%)
組合運営報酬 合計	1,827	1,755	1,383	1,050	852	865	2%
うち 管理報酬等	1,559	1,294	1,088	966	815	733	△10%
うち 成功報酬	268	461	295	84	37	132	251%

ファンドの運用総額と新規設立額



2014/3(4Q)管理報酬等の内訳



PL—投資損益

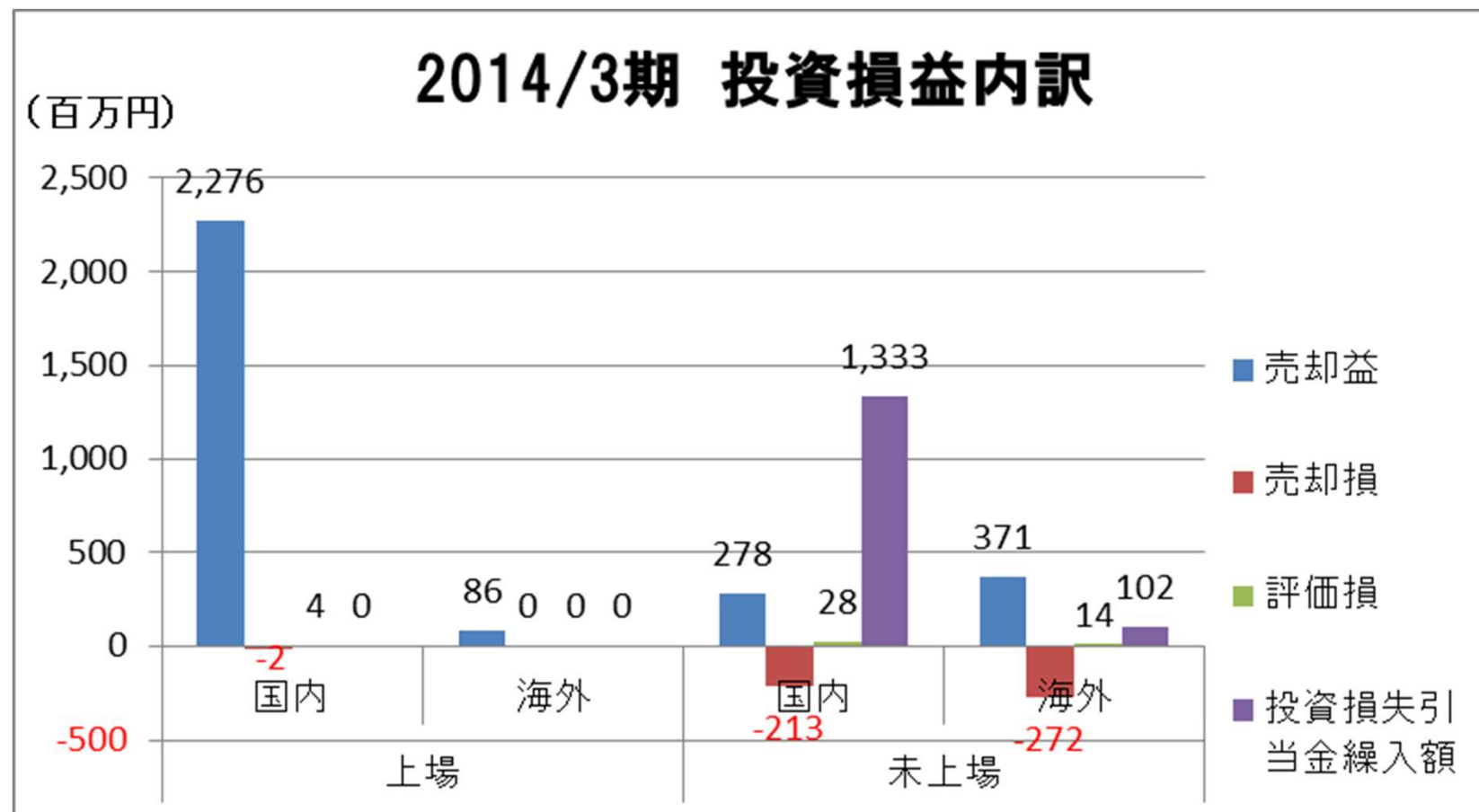


- ・IPOは、件数が減少するも初値倍率が上昇
- ・国内上場株式の売却により、売却高・実現キャピタルゲインが、前年同期比大幅に増加
- ・株式市況の回復により上場株の評価損は大幅減
- ・投資損失引当金繰入額は、ファンドの満期対応により相応額を計上しつつも、前期比23%減少

(単位:百万円)	09/3 従来連結 基準	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	増減率 (%)
営業投資有価証券売却高	5,203	4,700	8,584	3,938	2,411	4,656	93%
営業投資有価証券売却原価	5,022	4,450	6,680	3,412	1,385	2,133	54%
実現キャピタルゲイン	181	249	1,904	526	1,025	2,523	146%
営業投資有価証券評価損	15,069	2,829	627	394	174	45	△74%
投資損失引当金繰入額	7,615	5,151	△ 296	978	1,863	1,435	△23%
投資損益	△ 22,503	△ 7,731	1,573	△ 847	△ 1,012	1,042	-

上記表の「営業投資有価証券売却原価」には「営業投資有価証券評価損」は含めておりません。

従来連結基準

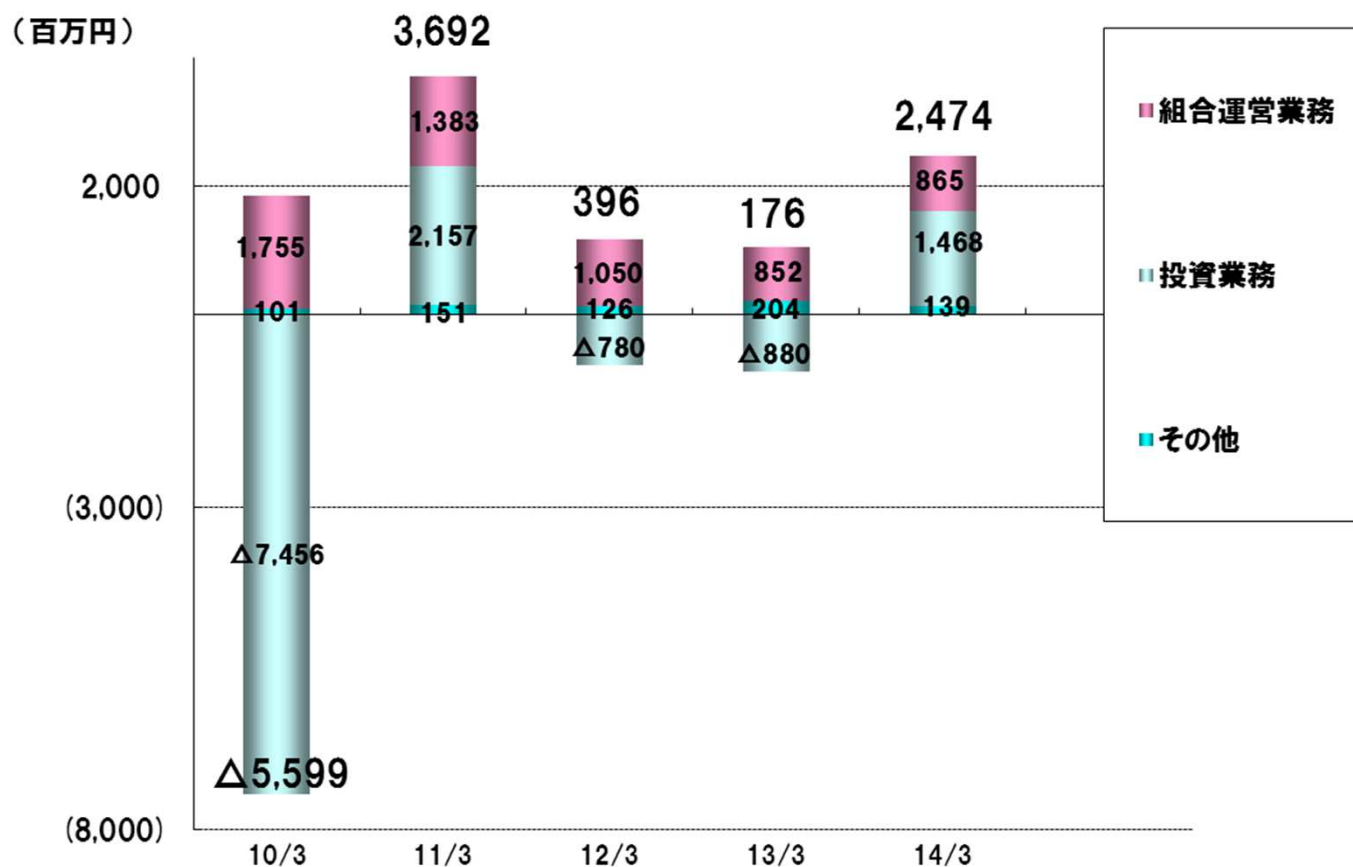


PL一業務別営業総利益



・投資業務の改善に伴い、営業総利益は2,474百万円の黒字を計上(従来連結基準)

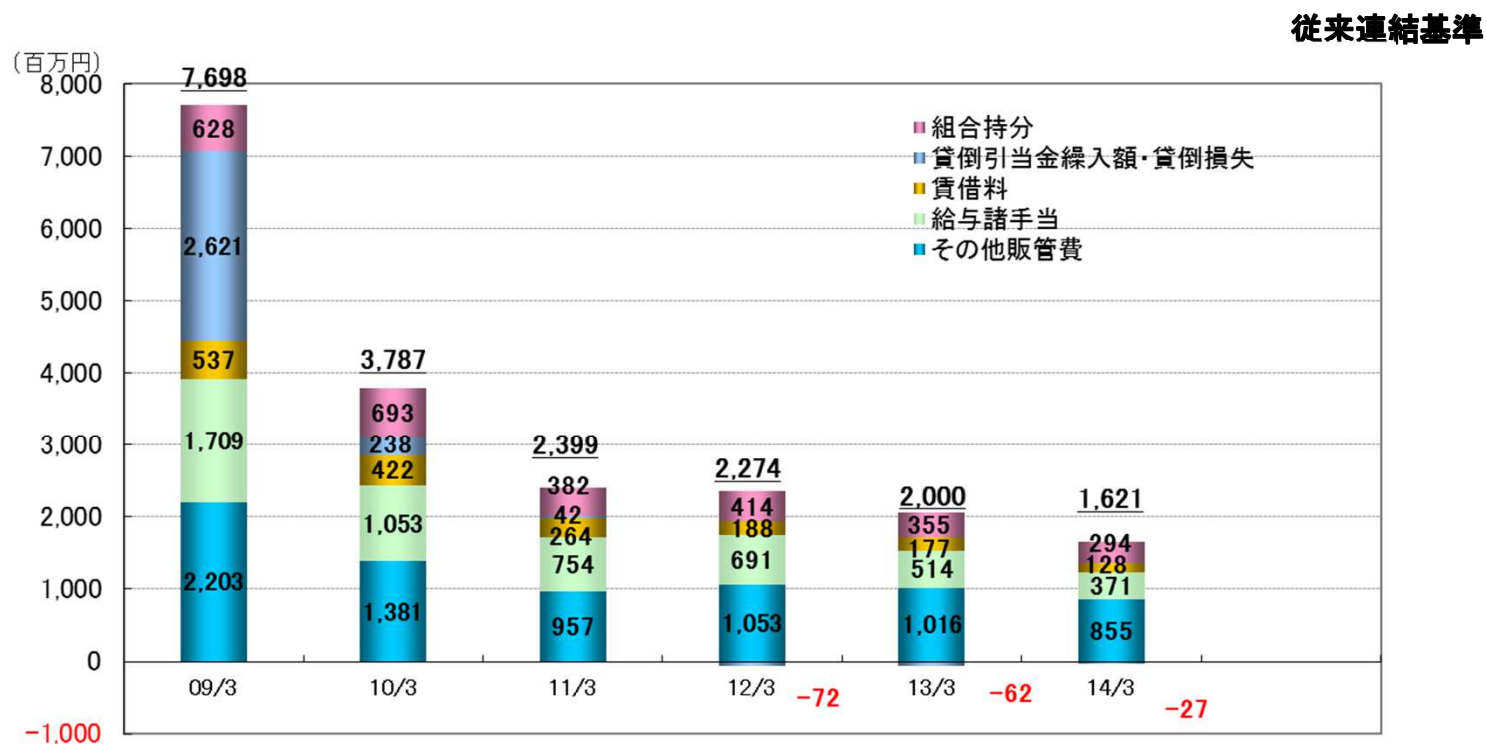
従来連結基準



PL—販売費及び一般管理費



・継続的なコスト削減策の実施により、前年同期比19%減少(従来連結基準)



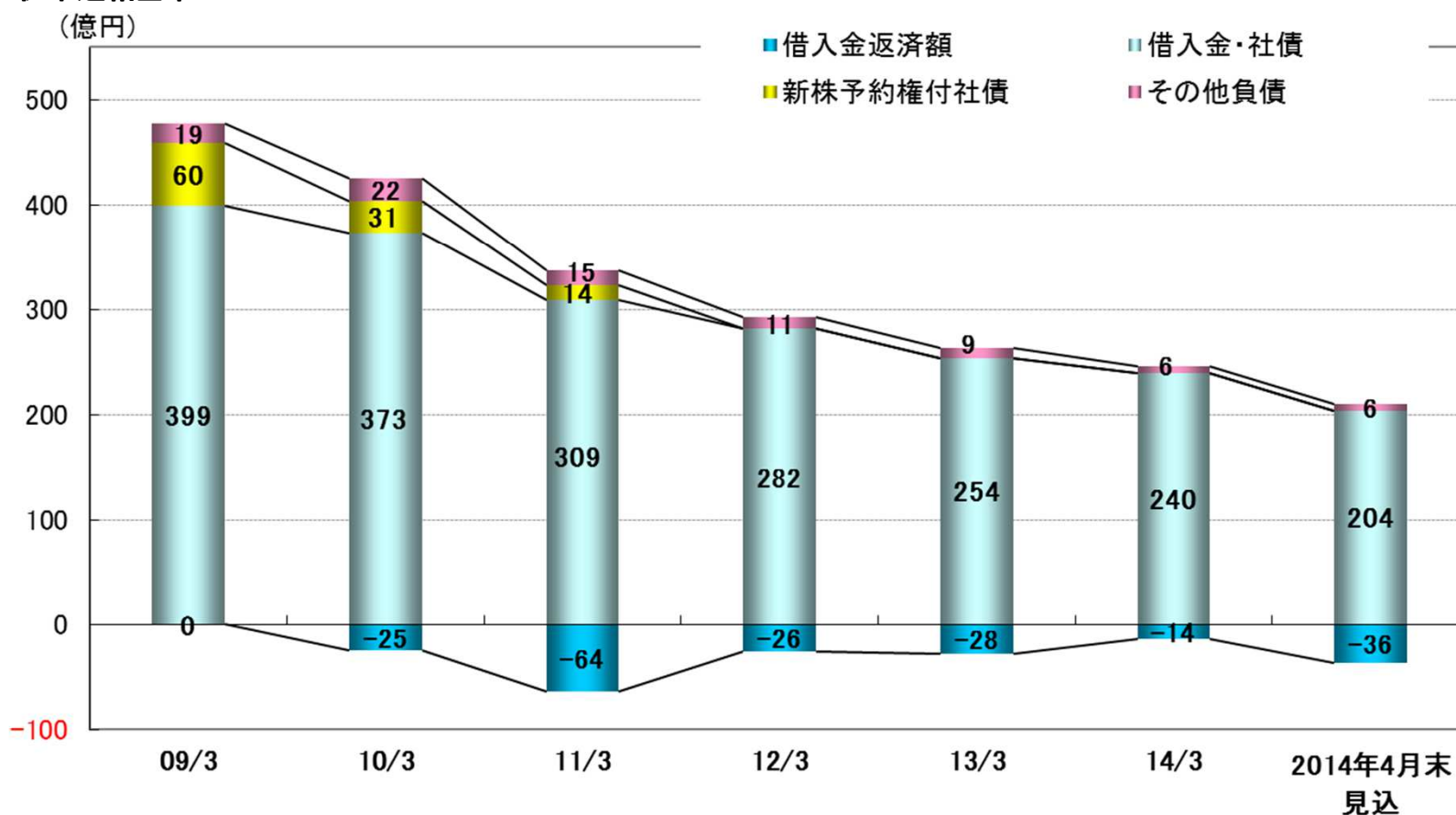
		09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3
従業員数	連結	236	153	133	109	80	46
	単体	135	95	80	66	42	23

BS一負債の状況



- ・ 返済計画に基づき着実に借入金の残高を圧縮し、2009/3期の約400億円から、2014年3月末には240億円まで減少
- ・ 2014年4月には36億円の追加返済を実施

従来連結基準

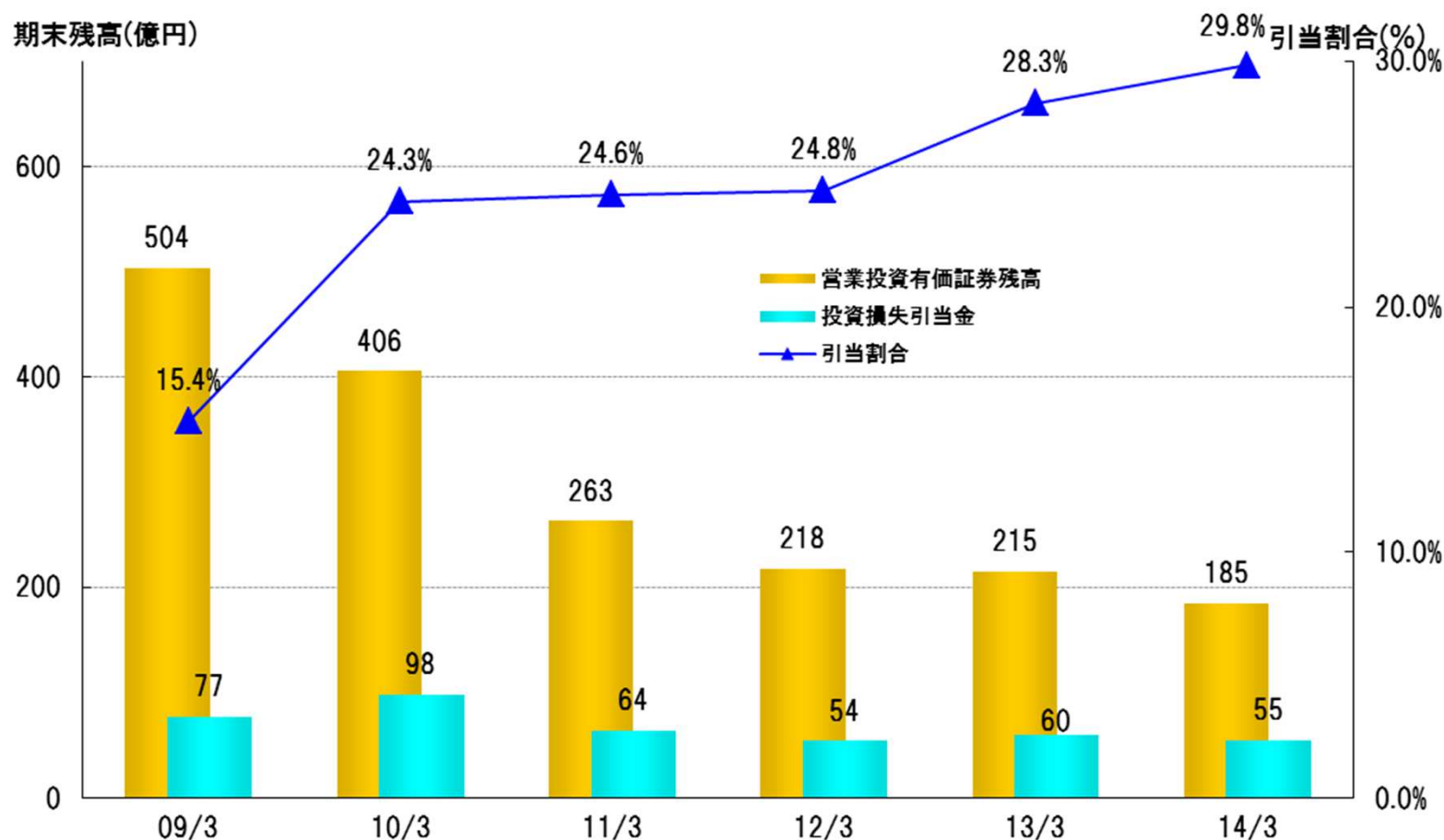


BS一引当率



投資先企業の回収が進捗したため、引当率は29.8%と前期末比1.5ポイント上昇

従来連結基準



- ・ 開示データと財務諸表との連動性を高めることが開示データをより有用にすると判断したため、2012/3期末より引当率は有税償却残高等を加味せずに計算しております。
- ・ その結果、営業投資有価証券残高及び投資損失引当金残高は、連結貸借対照表の各残高と一致しております。

地域別では日本での投資回収が進捗したため残高が減少

業種別では、新規投資によりQOL関連が増加し、投資回収によりIT・インターネット関連が減少

◆地域別

(単位:百万円)

	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準
日本	12,149	11,091
中華圏	3,581	3,568
東南アジア	1,172	807
その他	363	1
小計 ①	17,267	15,469

◆業種別

(単位:百万円)

	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準
QOL(Quality of Life)関連	5,087	6,027
IT・インターネット関連	5,351	3,734
素材・化学関連	396	264
機械・自動車関連	1,729	1,604
消費財関連	309	190
建設・不動産/金融関連	777	921
小売・外食関連	871	523
サービス関連	1,238	1,199
その他	1,505	1,001
小計 ①	17,267	15,469

ファンドへの出資 ②	2,641	2,378
子会社からの投資 ③	1,616	490
時価/為替評価差額等 ④	25	176
営業投資有価証券残高 ①+②+③+④	21,551	18,514

- ・税金等調整前当期純利益の計上や投資事業組合からの分配金が増加したため、営業CFは3,624百万円の収入(前期比203%増加)
- ・定期預金が減少したことなどから、投資活動によるCFは437百万円の収入(前期比57%増加)
- ・借入金返済に伴う支出等により、財務活動によるCFは1,424百万円の支出となり、期末の現金同等物は前期末から2,758百万円増加

(ファンド連結基準)

(単位:百万円)	09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	増減率(%)
営業活動によるCF	△ 10,810	4,051	7,137	738	1,196	3,624	203%
投資活動によるCF	1,650	229	2,215	396	277	437	57%
財務活動によるCF	4,778	△ 4,126	△ 7,886	△ 4,056	△ 2,838	△ 1,424	-
CF増減額	△ 4,674	171	1,431	△ 2,948	△ 1,259	2,758	-
期末残高	8,158	8,330	9,762	6,813	5,554	8,313	50%

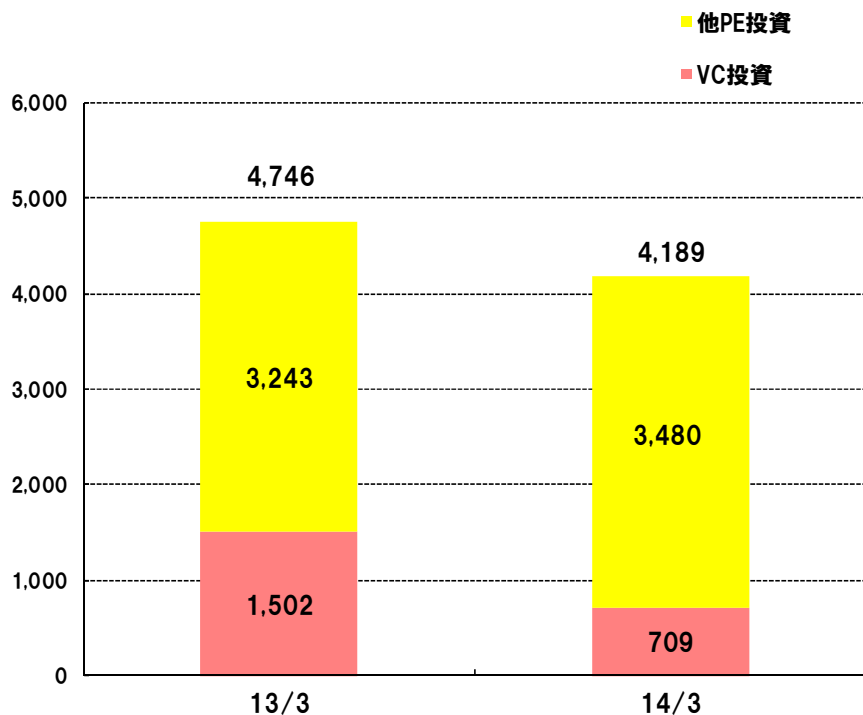
3. 参考情報

投資実行状況 – 投資種類別



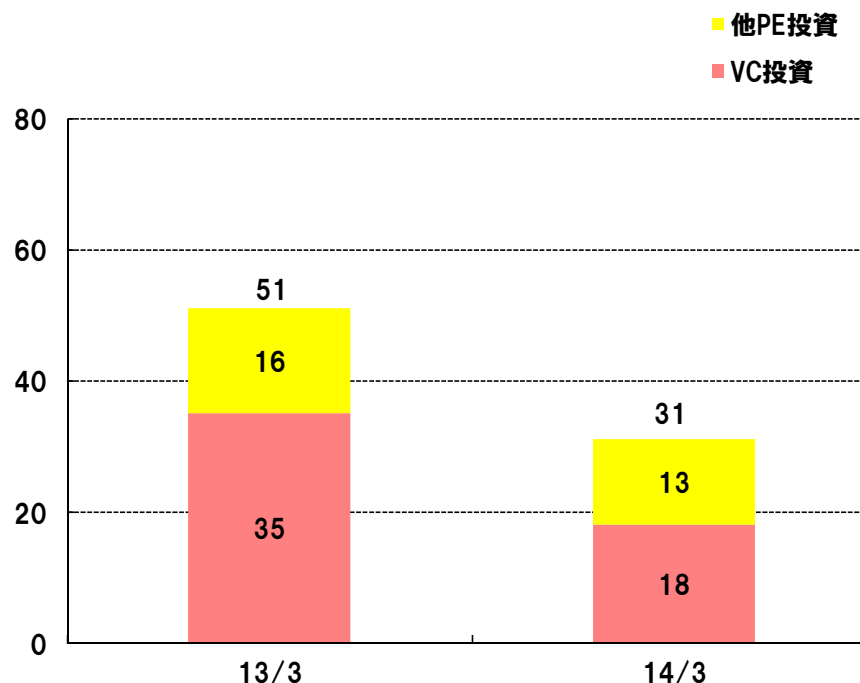
◆金額ベース

(単位:百万円)



◆社数ベース

(単位:社)



(自己勘定+ファンド)

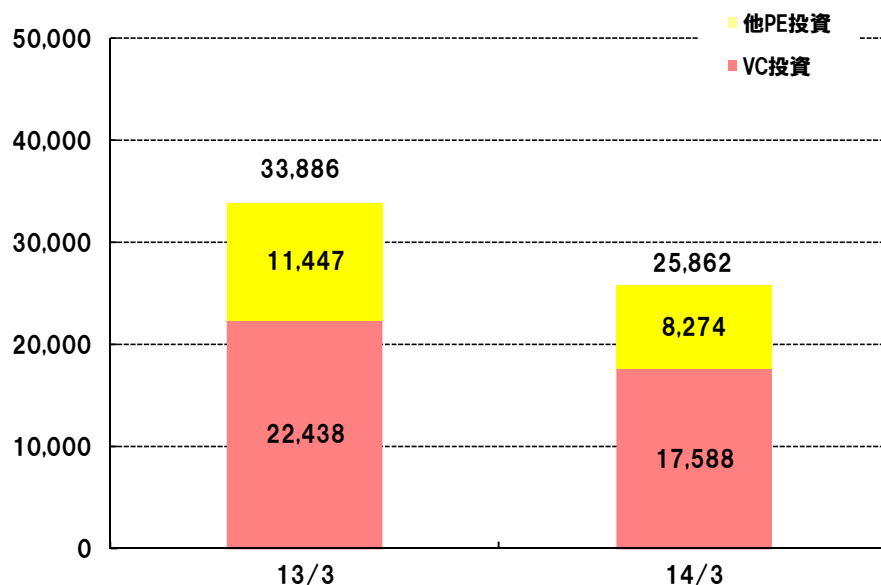
- ・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。
- ・他PE投資＝バイアウト投資、事業再生投資、PEセカンダリー投資、グロースエクイティ等のベンチャーキャピタル投資以外のPE投資。

投資残高 – 投資種類別



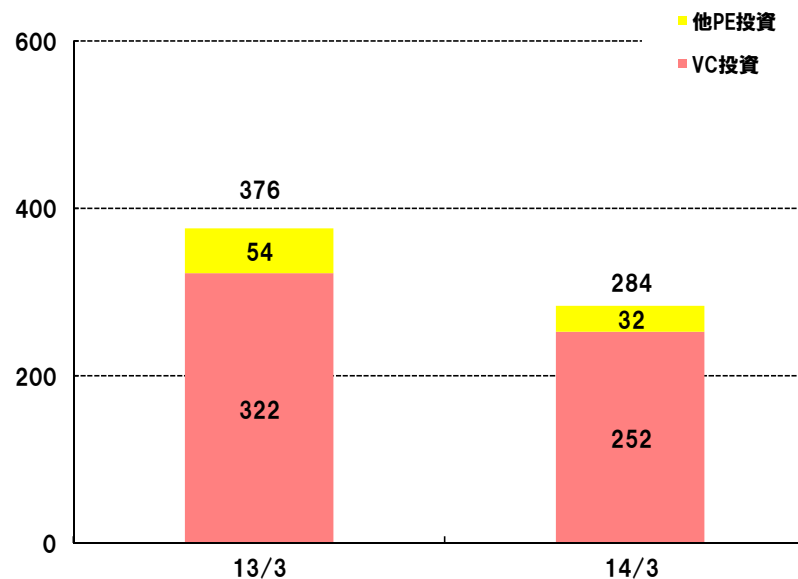
◆金額ベース

(単位:百万円)



◆社数ベース

(単位:社)



(自己勘定+ファンド)

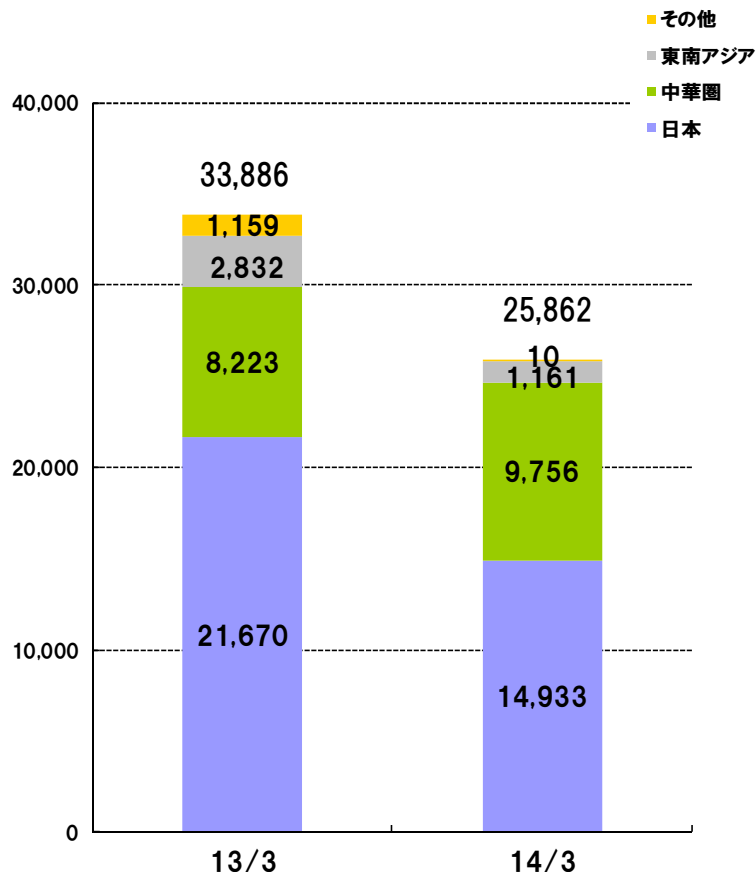
- ・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。
- ・他PE投資＝バイアウト投資、事業再生投資、PEセカンダリー投資、グロースエクイティ等のベンチャーキャピタル投資以外のPE投資。
- ・日本プライベートエクイティ㈱の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定による投資残高及び同社が運営するファンドからの投資残高を、14/3(2Q)より上記の数値から除いております。そのため、14/3の数値は前期末から大きく減少しております。

投資残高一内訳①



◆地域別

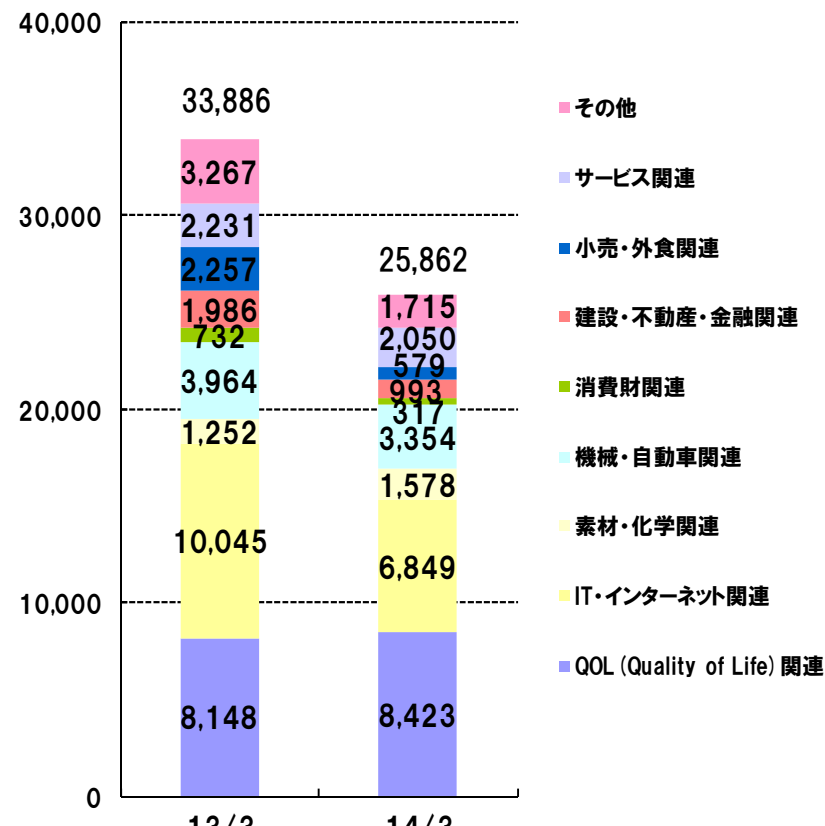
(単位:百万円)



(自己勘定+ファンド)

◆業種別

(単位:百万円)

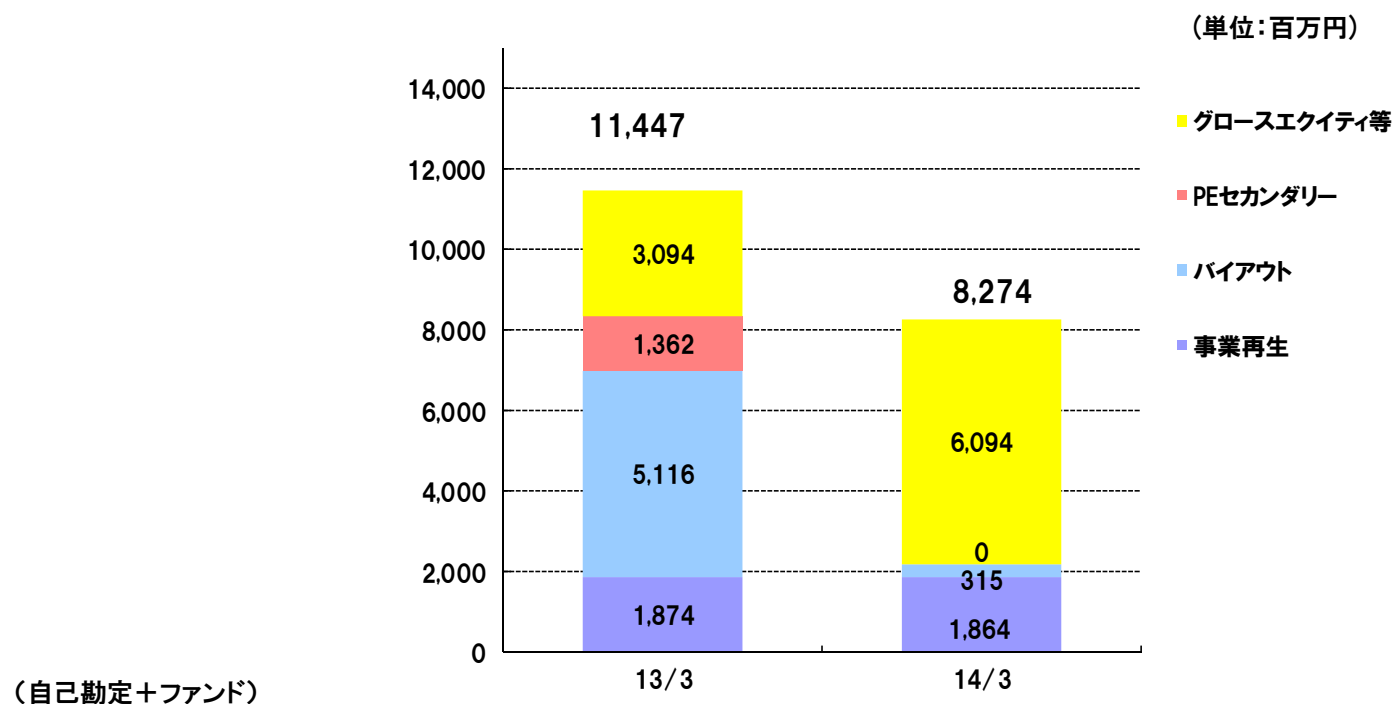


(自己勘定+ファンド)

- ・その他には、PEセカンダリー投資を含めております。
- ・日本プライベートエクイティ(株)の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定による投資残高及び同社が運営するファンドからの投資残高を、14/3(2Q)より上記の数値から除いております。そのため、14/3の数値は前期末から大きく減少しております。

◆他PE投資-投資種類別

- ・ 日本プライベートエクイティ(株)の一部を売却し同社が連結子会社ではなくなったことから、同社の自己勘定・同社が運営するファンドからの投資残高を14/3(2Q)より除外したため、バイアウトが大きく減少
- ・ 中華圏で運用するファンドからの投資組入が進捗したことから、グロースエクイティ等が増加

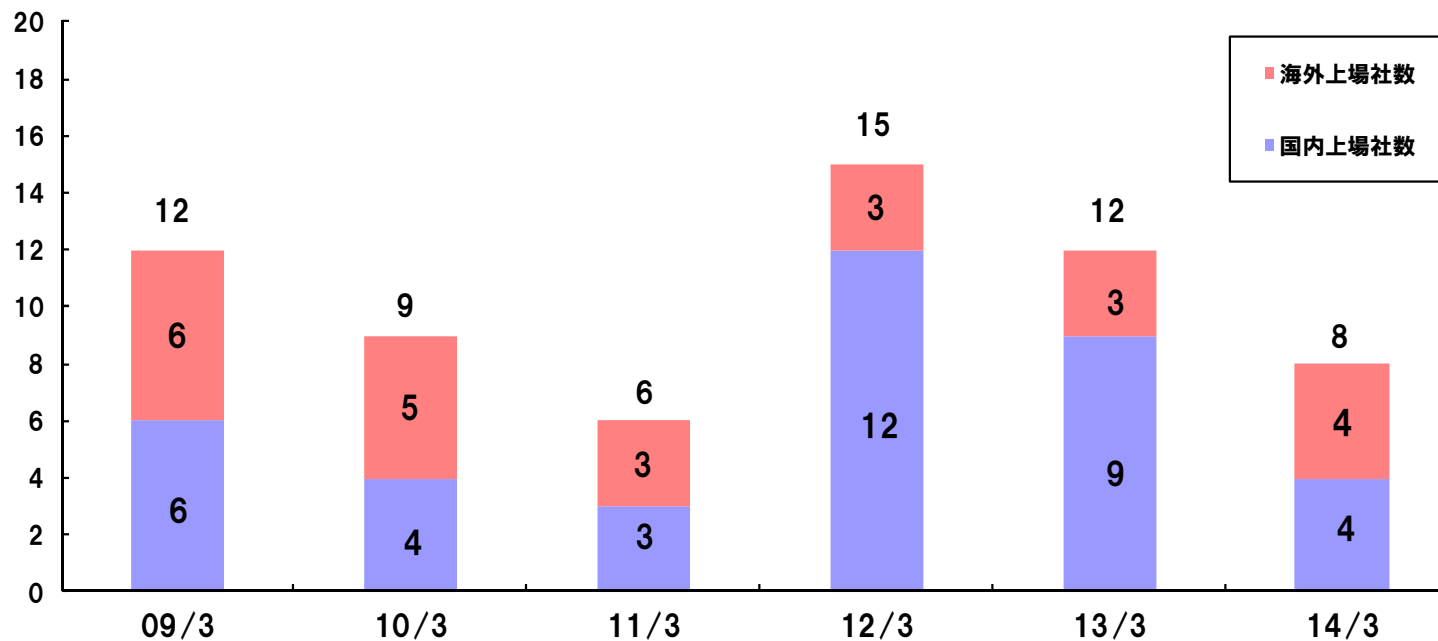


・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。

投資業務 一上場実績



上場社数(単位:社)



初値ベース投資倍率

(単位:倍)

	09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3
国内	3.5	1.3	1.9	1.4	1.5	15.2
海外	0.9	1.6	0.6	1.9	3.4	2.2

・新規上場件数には、09/3は3社、10/3は1社、11/3は1社、14/3は2社の株式交換等による上場株式取得分を含めております。
 なお、初値倍率の計算には株式交換による上場株式取得分は含めておりません。平均初値倍率＝初値時価総額の合計／取得額の合計

PL一内訳



(単位: 百万円)	09/3 従来連結 基準	10/3 従来連結 基準	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	増減率 (%)	13/3 ファンド連結 基準	14/3 ファンド連結 基準	増減率 (%)
<業務別>										
1. 投資事業組合等管理業務										
管理運営報酬等	1,559	1,294	1,088	966	815	733	△10%	366	372	2%
成功報酬	268	461	295	84	37	132	251%	37	106	184%
営業収益	1,827	1,755	1,383	1,050	852	865	2%	403	479	19%
営業原価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業総利益	1,827	1,755	1,383	1,050	852	865	2%	403	479	19%
2. 投資業務										
営業投資有価証券売却高	5,203	4,700	8,584	3,938	2,411	4,656	93%	3,799	7,172	89%
営業受取配当金・受取利息他	814	673	776	244	290	478	65%	321	640	99%
営業収益	6,018	5,373	9,360	4,183	2,701	5,134	90%	4,121	7,813	90%
営業投資有価証券売却原価/投資原価	5,022	4,450	6,680	3,412	1,385	2,133	54%	1,971	3,535	79%
営業投資有価証券売却原価/評価損	15,069	2,829	627	394	174	45	△74%	265	172	△35%
投資損失引当金繰入額	7,615	5,151	△296	978	1,863	1,435	△23%	2,323	1,922	△17%
その他	509	398	191	178	158	52	△67%	339	99	△71%
営業原価	28,217	12,829	7,203	4,964	3,582	3,666	2%	4,899	5,730	17%
営業総利益	△ 22,199	△ 7,456	2,157	△ 780	△ 880	1,468	-	△ 777	2,083	-
3. その他										
営業収益	649	285	234	162	229	154	△33%	240	169	△30%
営業原価	266	183	83	35	25	15	△39%	25	27	9%
営業総利益	382	101	151	126	204	139	△32%	215	141	△34%
合計										
連結営業収益	8,494	7,414	10,979	5,396	3,784	6,155	63%	4,766	8,461	78%
連結営業原価	28,483	13,013	7,286	4,999	3,607	3,681	2%	4,924	5,757	17%
連結営業総利益	△ 19,988	△ 5,599	3,692	396	176	2,474	1298%	△ 157	2,704	-
販売費及び一般管理費	7,698	3,787	2,399	2,274	2,000	1,621	△19%	1,790	1,532	△14%
営業利益	△ 27,686	△ 9,386	1,293	△ 1,878	△ 1,823	852	-	△ 1,948	1,172	-
経常利益	△ 28,950	△ 10,334	175	△ 2,477	△ 2,612	374	-	△ 2,816	617	-
当期純利益	△ 34,845	△ 10,903	△ 2,044	△ 2,885	△ 2,575	462	-	△ 2,744	269	-

JAIC

日本アジア投資株式会社

〒101-8570 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 精興竹橋共同ビル

代表 Tel(03)3259-8518 Fax(03)3259-8511

<http://www.jaic-vc.co.jp>

IRに関するお問合せ先:

常務取締役 下村哲朗

管理グループ 岸本・丸山

IRに関するお問合せアドレス: ir@jaic-vc.co.jp

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベース(ファンド連結基準・従来連結基準、ともにそれぞれ記載)にて表示しております。